

## ●日本及びその周辺での主な地震活動

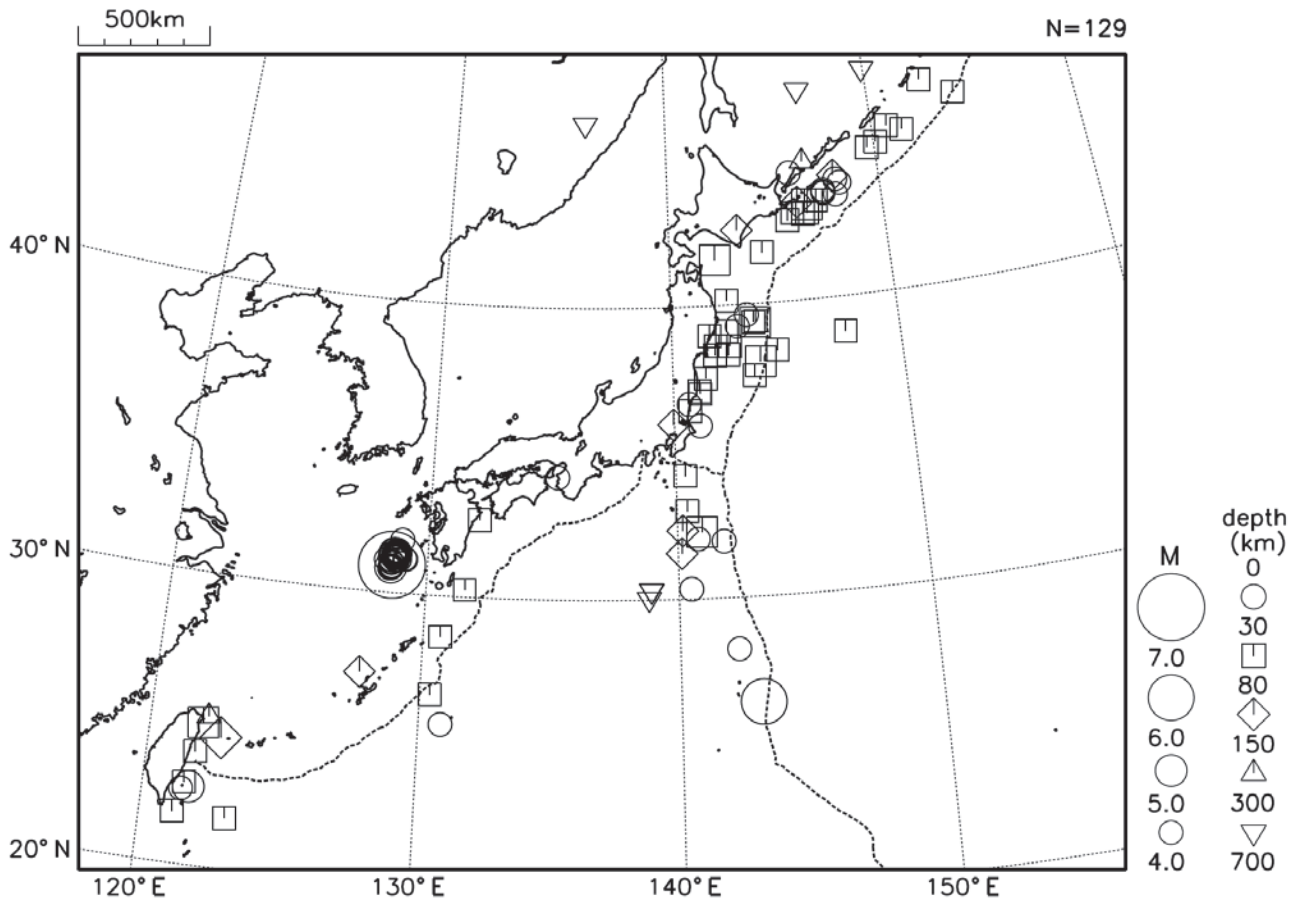


図 1 平成 27 年 11 月に日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の震央分布図

11 月 14 日 05 時 51 分に薩摩半島西方沖で M7.1 の地震が発生し、気象庁は緊急地震速報（警報）、津波注意報を発表した。この地震により、佐賀県白石町、鹿児島県鹿児島市などで最大震度 4 を観測したほか、近畿地方から九州地方にかけて震度 3～1 を観測した。また、この地震により、鹿児島県（トカラ列島）の中之島（海上保安庁）で 30cm の津波を観測した。

平成 27 年（2015 年）11 月に日本国内で震度 1 以上を観測した地震の回数は 164 回（10 月は 169 回）、日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の回数は 129 回（10 月は 73 回）であった。

11 月中に発生した主な地震を表 1（次ページ）に示す。11 月中に震度 5 弱以上を観測した地震はなかった。津波を観測した地震は 1 回であった（10 月は震度 5 弱以上を観測した地震及び津波を観測した地震はなかった）。

「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の余震は次第に少なくなっているものの、余震域の沿岸に近い領域を中心に、本震発生以前に比べ活発な活動が続いている。11 月中に発生した M5.0 以上の地震の回数は 2 回（10 月は 2 回）であった。

表 1 平成 27 年 11 月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注 1）（注 2）

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	Mw (注 3)	M H S T (注 4)	最大震度・被害状況等（注 5）	掲載 ページ
1	11 1 12 48	青森県東方沖（注 6）	5.2	5.4	・ ・ ・ ・	3：青森県 東通村砂子又沢内＊ など 1 道 1 県 7 地点	4、10
2	11 7 22 44	茨城県南部	4.9	5.0	・ ・ S ・	4：栃木県 下野市田中＊	4、13
3	11 12 0 33	与那国島近海	5.0	—	・ ・ ・ ・	3：沖縄県 与那国町役場＊	4、18
4	11 14 5 51	薩摩半島西方沖	7.1	6.7	M ・ S T	4：鹿児島県 鹿児島市喜入町＊ など 2 県 9 地点 <b>緊急地震速報（警報）</b> を発表 <b>津波注意報</b> を種子島・屋久島地方、奄美群島・トカラ列島、鹿児島県西部に発表 <b>津波観測</b> ：中之島（注 7）で 30cm の津波を観測	50～58
5	11 15 4 20	薩摩半島西方沖	5.9	5.7	・ ・ ・ ・	3：鹿児島県 鹿児島市喜入町＊ など 1 県 4 地点	50～58
6	11 19 18 33	福島県沖	4.9	4.9	・ ・ S ・	4：福島県 楢葉町北田＊ 浪江町幾世橋	4、11
7	11 20 14 31	父島近海（注 8）	6.3	5.8	M ・ ・ ・	2：東京都 小笠原村母島 など 1 都 3 地点	5、20
8	11 22 8 20	茨城県沖	4.8	—	・ ・ S ・	4：茨城県 鉾田市汲上＊ など 1 県 5 地点	5、14
9	11 28 11 51	根室半島南東沖	5.6	5.5	・ ・ S ・	4：北海道 中標津町丸山＊ 根室市落石東＊	5、7

（注 1）主な地震とは、図 1 の領域内で発生した①M6.0 以上、②震度 4 以上、③内陸 M4.5 以上かつ震度 3、④海域 M5.0 以上かつ震度 3、⑤その他注目した地震を指す。

（注 2）震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。

（注 3）Mw 欄の「—」は Mw が求められていないことを示す。

（注 4）M H S T の各項目について、M：M6.0 以上の地震、H：被害を伴った地震、S：震度 4 以上を観測した地震、T：津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。

（注 5）最大震度の観測点名にある＊印は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。

（注 6）情報発表に用いた震央地名は「浦河沖」である。

（注 7）海上保安庁の観測施設である。

（注 8）情報発表に用いた震央地名は「硫黄島近海」である。

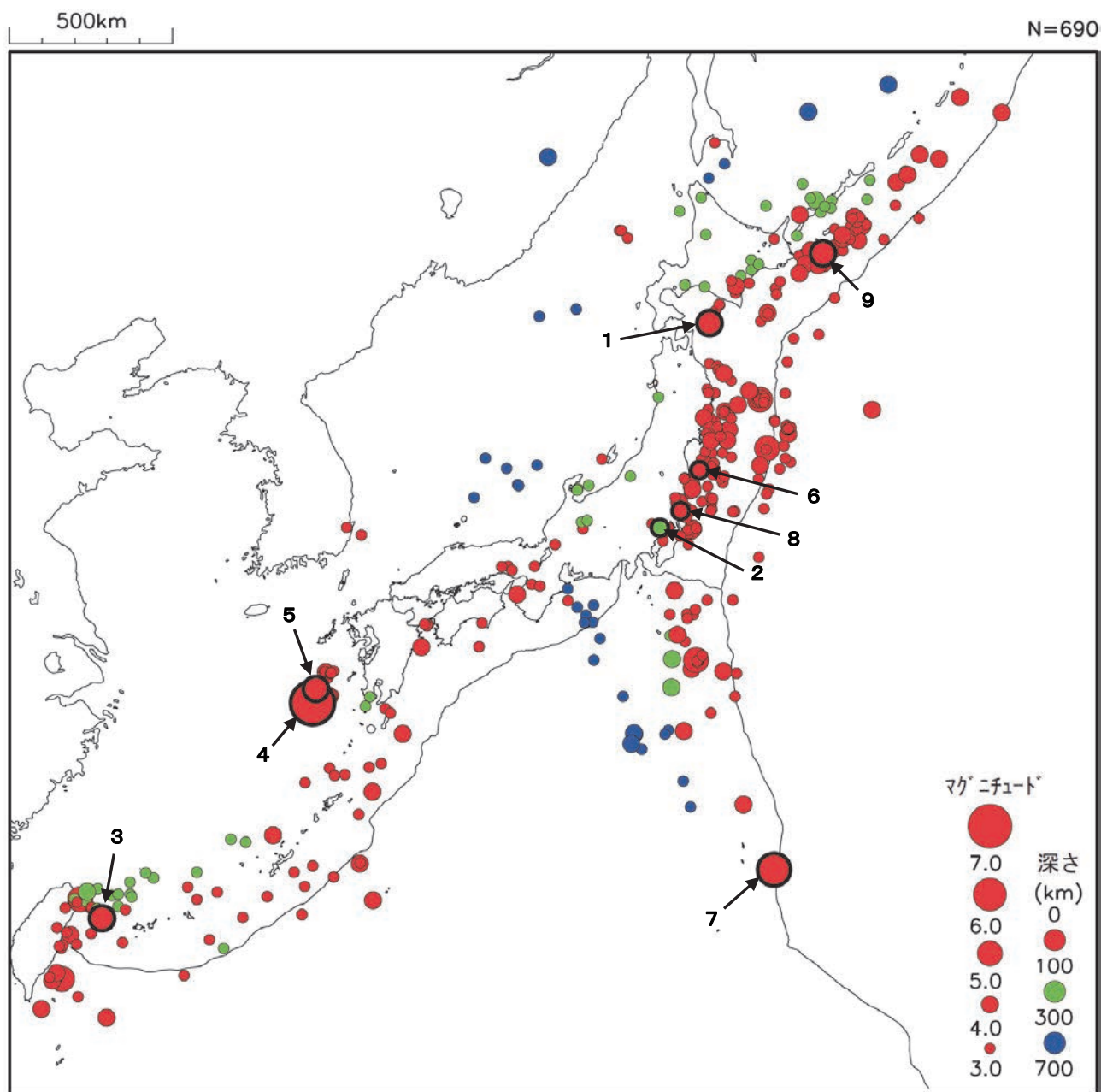


図 2 平成 27 年 11 月に日本及びその周辺で発生した M3.0 以上の地震の震央分布図  
（図中の数字は表 1 の番号に対応）